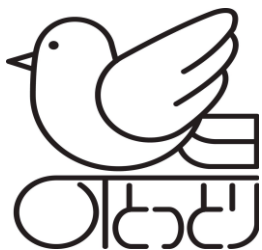


鳥取県作業療法士

会ニュース



No.104

2019年8月27日発行

発行責任者：段

編集責任者：河田

発行所：鳥取県作業療法士会広報部

鳥取県米子市皆生新田 3-7-8 今市 242

医療法人友紘会 皆生温泉病院

巻頭言

「鳥取県作業療法士会 新理事始動」

医療法人養和会 養和病院
横野

今年度は鳥取県作業療法士会の役員改選の年でした。平成から令和に年号が変わったばかりの5月の定時社員総会で16名の新しい理事が承認され、新役員体制がスタートしました。

監事は任期が4年のため留任している中で、今回は一般社団法人となってからの役員改選の手順をつぶさに見せていただきました。選挙管理委員会の皆様の働きや、県士会への強い思いを抱いて立候補された理事の皆様の抱負を読ませていただき頼もしさを強く感じました。(正直なところ、私自身2年前に監事の職をお受けするまでは県士会のホームページを開いて見る機会は年に数回程度しかなく、前回の役員改選の時には選挙の公示や立候補者の抱負がホームページに掲載されていた事も知らずにいたのですが…)

去る7月6日には新体制となって初めての理事会が開かれましたが、かつての県士会長経験者の方が皆役員を退任され、新理事の3分の1は新任の顔ぶれとなり「世代交代」を感じました。新たな理事会ではフレッシュな雰囲気の中で活発な討議・意見交換がなされていました。

各部の部局員の皆様や各委員会の委員の皆様など、直接お会いする機会はなくとも県士会活動の裏方を務めていただいている多くの会員のご協力で県士会が成り立っています。一方で県士会の活動に関心がなかったり、ホームページを見る習慣がない会員の方も多いのも事実のようです。勉強会や研修会・県学会など興味のあるものから参加したり、当日のスタッフとして声がかかった時にはぜひとも協力していただき他の会員との交流の輪を広げていただきたいと思います。



【認知症対策委員会より】

第 13 回認知症研修会について

『認知症の人の生活行為障害に残存能力を生かす』

県士会認知症対策委員会では、平成 27 年度から鳥取県地域医療介護総合確保基金の助成のもと認知症に対する専門的な人材育成・チームケアリーダーの育成を目的に認知症研修会を開催し、県士会員のみでなく多職種の皆様にもご参加いただいております。

今回は、「認知症の人の生活行為障害に残存能力を生かす」というテーマで、鹿児島大学医学部保健学科作業療法学専攻の教授 田平氏をお招きし、研修会を開催する運びとなりました。認知症の人のできることや、持っている能力を生かして生活を支援する方法について、田平先生が取り組まれてきた活動などをエビデンスに基づいてお話していただきます。

日 時 : 2019 年 10 月 5 日 (土) 9:30~13:00 (9:00~受付)

会 場 : YMCA 米子医療福祉専門学校 (〒683-0825 鳥取県米子市錦海町 3-3-2)

講 師 : 田平 氏 (鹿児島大学医学部保健学科 作業療法学専攻 教授)

テーマ : 『認知症の人の生活行為障害に残存能力を生かす』

- ・ADL・IADL 障害と残存能力の具体的特徴と支援』(テーマ B)
- ・介護保険領域における介護度と BPSD、生活障害の特徴』(テーマ B)
- ・エビデンスに基づいた戦略的介入 (テーマ C)

参加費 : 500 円

申込方法 : 下記 URL または QR コードより、必要事項をご記入の上お申し込み下さい
URL ; <https://forms.gle/uQrqQp2kE1GfmXdv6>

申込期限 : 2019 年 9 月 20 日 (金)

問合せ先 : YMCA 米子医療福祉専門学校 作業療法士科 田住

TEL : 0859-35-3181 E-mail : tazumi@hiroshimaymca.org



【事務局より】

1. 事務局窓口の変更

この度、役員の変更に伴い「事務局本部」と「西部事務局」が変更となりましたので、大変ご迷惑をおかけしますが下記のとおり各種届の提出先を再度ご確認いただきますようお願いいたします。必要書類等は鳥取県作業療法士会ホームページよりダウンロードしてください。

県士会員数も 500 名を超え、会員の所属施設等も増えている中、会員の皆様および、他団体の皆様へ正しい情報をお届けできるよう、会員情報連絡のご協力をお願いいたします。

休会 退会	本部	YMCA 米子医療福祉 専門学校	菊本	米子市錦海町 3-3-2 (TEL : 0859-35-3181) r_kikumoto@hiroshimaymca.org
入会 異動 改姓	東部	尾崎病院	岡田	鳥取市湖山町 2-555 (TEL : 0857-28-6616) riha@ozakihp.or.jp
	中部	清水病院	山本	倉吉市宮川町 129 (TEL : 0858-22-6161) rihabiliot@shimizuhospital.jp
	西部	養和病院	山下	米子市上後藤 3-5-1 (TEL : 0859-29-5351) riha@yowakai.com

【学術部より】

第16回鳥取県作業療法学会のお知らせ

<開催概要>

テーマ：「超高齢社会の未来を考える」～車社会で生きるために～

会期：2019年11月10日（日）10：00～（9：30受付）

会場：まなびタウンとうはく（鳥取県東伯郡琴浦町徳万266-5）

学会長：池本（社会福祉法人 福生会 三喜苑）

実行委員長：西村（清水病院）

お問合せ：Mail ottotori16thgakkai@yahoo.co.jp

TEL 0858-23-2516（清水病院リハビリテーション課）

学会特設ホームページ：<https://ottotori16thgakkai.wixsite.com/congress>

参加費：事前登録者 2,000円 当日参加者 2,500円 非会員 5,000円

事前登録受付〆切：10月11日（金）

※今回は、事前参加登録者と当日参加者で参加費が異なりますのでご注意ください。

※〆切後のからの事前参加登録は一切行いません。

プログラムとして「特別講演」「シンポジウム」「演題発表（口述・ポスター）」を企画しております。現在準備しておりますので皆様ご期待ください。詳細に関しては上記ホームページをご参照ください（情報を随時更新していきます）。



【認知症対策委員会・MTDLP委員会・地域包括ケアシステム対策委員会より】

近年、作業療法士会に市町村・包括支援センターなどから個別ケースの検討・地域ケア会議への参加・公民館活動での講師など介護予防に関する対外的な依頼が増えています。県士会としては、3委員会が開催する研修会を受講することにより、作業療法士がOTとしてのスキルを向上させ、共通の認識をもって地域で活躍できることを目指しています。これらの研修を受講した会員は地域からの依頼に十分に答えることのできる会員として位置づけ、時に地域活動への参加をお願いすることもあります。

協力していただいた会員は少しずつ増えており、今後も地域からのニーズは増えると予測され、作業療法士会としてもそれに対応できる人材の育成が重要であると考えています。

研修は、介護予防に向けた作業療法士の取り組み・思考・地域からの依頼に対してうまく応えられるためのヒントが盛りだくさんです。作業療法士の強みを再認識でき、普段の業務にも十分役立つ内容です。ホームページでの研修案内を参考に積極的な受講をお願いいたします。

以下にこれまで3委員会の研修条件をクリアされた会員の番号を掲載します。

710	3406	7790	8023	12245	15099	16846	18649	19130	21652	24397	26450
26842	31453	31922	32016	33048	35377	36407	37016	37437	39494	39541	40026
40027	40991	40992	44174	45069	45191	45245	45302	45457	46072	54990	55765
57383	59001	60755	61050	62649	63405	66577	67081	68731	68922	68975	

平成31年3月末現在 修了者 47名（東部22名、中部11名、西部14名）

研修履修条件等は鳥取県作業療法士会ホームページの各特設委員会情報をご覧ください。

また、不明な点・お気づきの点などありましたら遠慮なくお問い合わせください。

問い合わせ先：皆生温泉病院 リハビリテーション部 永見 TEL：0859-32-9119

【領域対策部より】

1. 「現職者選択研修について」

- ・令和元年度「現職者選択研修（精神領域）」

期 日：令和元年10月19日（土）9：20～16：30（受付 9：00～9：20）

会 場：鳥取医療センター 大中研修室（〒689-0203 鳥取県鳥取市三津876）

内 容：「精神領域の作業療法」

①9：20～10：50 「精神障害作業療法の基礎知識」

田住 氏（YMCA米子医療福祉専門学校）

②11：00～12：30 「精神障害作業療法の展開方法」

村山 氏（国立病院機構 鳥取医療センター）

③13：20～14：50 「精神障害作業療法の実践」

南庄 氏（国立病院機構 やまと精神医療センター）

④15：00～16：30 「精神障害作業療法関連のトピックス」

南庄 氏（国立病院機構 やまと精神医療センター）

対 象 者：作業療法士 定 員：80名 生涯教育：2ポイント

参 加 費：4,000円（ただし、鳥取県作業療法士会の会員は2,000円）

2. 「運転と作業療法について」

- ・令和元年度「運転と作業療法」

期 日：令和元年9月7日（土）

会 場：中部（予定） 内 容：未定 対 象 者：作業療法士

詳細が決り次第、追ってご連絡致します。鳥取県作業療法士会ホームページも合せてご確認下さい。

【今年もあなたが主役です 女性に優しい！中国ブロックOT会対抗サッカー大会】

期 日：令和元年10月5日（土）10：00～17：00

場 所：杉の泊（サトウ）フィールド（広島県山県郡安芸太田町）（昨年と同じ天然芝グラウンドです！）

参加費：一人500円（士会単位は1万円）（保険・景品代込み）

終わるまでやります！宿泊もできる懇親会！

期 日：令和元年10月5日（土）17：30～19：30

懇親会：杉の泊（サトウ）フィールド クラブハウスにて

宿 泊：杉の泊（サトウ）フィールド ロッジ：コテージ

参加費：宿泊＋懇親会 一人5,000円 懇親会のみ 一人3,000円

サッカーは手段か目的か？と一ぜん、作業療法士同士が親しくなるための手段です

中国ブロックの作業療法士が一堂に会し、一緒に 走って！遊んで！

食べて！飲んで！語って！親睦を深めましょう！

参加資格：中国ブロックの各県作業療法士会会員であること

申 込：右記QRコードから申し込み下さい（締切：9月30日）

URL：<http://hiroshima-ota.kir.jp/fukuri/r1/soccer/>

問合せ：YMCA米子 馬場 電話：0859-35-3181 E-Mail:baba@hiroshima-ota.jp

またはサンライズ名和 段 電話：0859-54-3232 まで



【財務部より】

1. 年会費について

年会費の納入にご協力いただきありがとうございます。

7月21日現在、113名が年会費未払いの状況です。年会費は5,000円となっております。お間違えのないよう、未払いの会員様には早急にお振込みいただきますようお願い申し上げます。

新入会員の皆様については、協会番号が確認できていない方はリストには記載されておられません。未払いの新入会員の皆様も早急にお振込みください。当士会への入会手続きがお済みでない方は入会手続き完了後にお振込みください。

未納者リストは7月21日現在のものです。それ以降にお振込みされた方についても協会番号が掲載されてしまいますことをご了承くださいますようお願いいたします。

年会費は郵便振込みでお支払いいただけます。詳細は下記の枠内をご参照下さい。

口座記号番号：01310-2-51220

加入者名：一般社団法人鳥取県作業療法士会

※通信欄に必ず『R1年度』『所属施設（自宅会員の場合は「自宅会員」）』『金額』

『住所』『氏名』を記載してください。記入漏れがないようご注意ください。

※複数名分をまとめて振込む場合は必ず全員の氏名の記載をしてください。

R1年度年会費未納者（令和1年7月21日現在）

1837	3066	3406	8023	8098	9425	9490	9764	10337	11761	13763
14031	15231	16040	17006	17549	17886	19119	19501	20618	20619	21145
21769	22292	22892	23085	25617	26519	28836	28950	29442	29609	29742
29842	30798	31605	31791	32060	32781	34546	34838	36591	36822	37538
37554	38026	39141	40029	40987	41400	41586	42501	42643	42821	44418
45069	45152	45457	46136	47273	48744	49631	50173	51524	52062	52202
52650	52720	54065	54990	55099	55636	55932	56879	57340	60159	61050
61105	61770	62575	62576	62648	63459	63514	63638	64564	65028	65598
66118	67259	67383	67986	68732	69097	69470	69808	69852	70543	71432
72408	74899	74922	75226	76090	76225	76508	76881	77988	78482	80413
80425	80486	71117								

【広報部より】

1. 鳥取県作業療法士会啓発キャンペーンについて

日時：令和元年10月12日（土）10：00～12：00（予定）

場所：ふれあいの里 ふれあい健康フェスティバル内（鳥取県米子市錦町一丁目139番地3）

内容：自助具作成（おゆまるくん）

自助具展示・相談コーナー

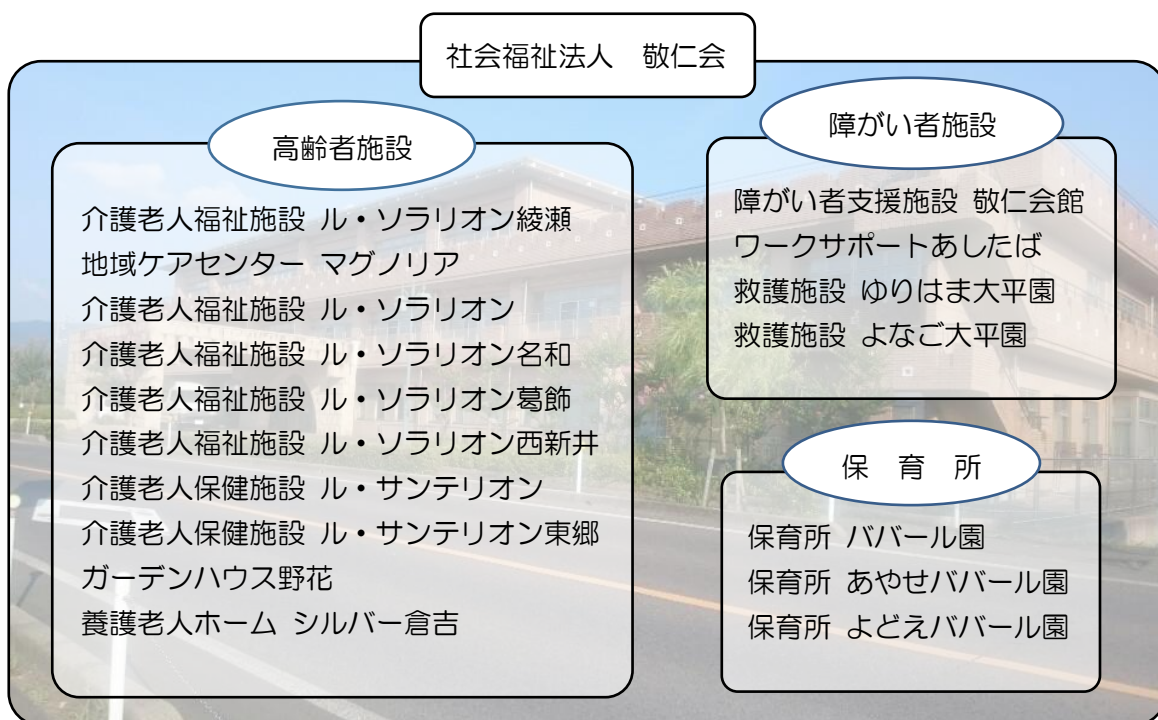
「アケル君」プレゼント

今回の施設紹介は、

ル・サンテリオン東郷

です

ル・サンテリオン東郷 は、社会福祉法人 敬仁会 が運営する施設の1つです。



法人の理念と施設の目指すもの

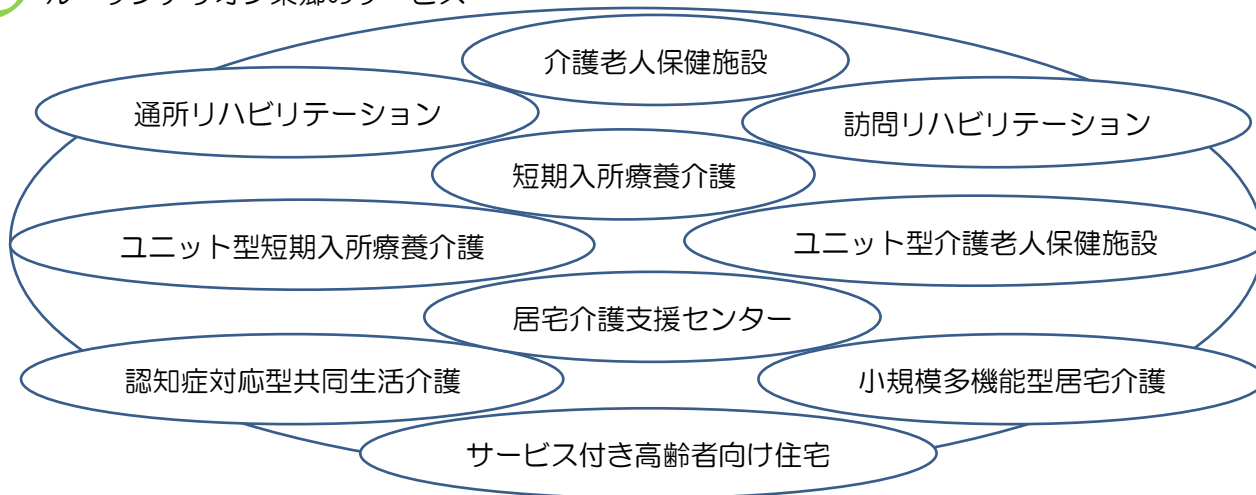
法人の理念

1. テンダー ラビング ケア (tender loving care)
「愛」とは、誰かの心に希望の灯りをともすことです。
自分に何が出来るかをまず考えることです
(日野原 著 テンダーラブより)
2. スローライフ
丁寧に考えること 誠実に対応すること

施設の
目指すもの

「つなぐ、つながる地域生活支援」
～施設機能を活かした地域への貢献～

ル・サンテリオン東郷のサービス



リハビリテーションスタッフ

理学療法士 2名

作業療法士 6名 (うち、非常勤2名)

主な実施加算

入所リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> 短期集中リハビリテーション実施加算 認知症短期集中リハビリテーション実施加算 入所前・入所後訪問指導加算
通所リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> リハマネージメント加算 (I) (II) 短期集中リハビリテーション実施加算 認知症短期集中リハビリテーション実施加算 運動器機能向上加算



1階リハビリ室



入所利用者の作品

施設の4つの自慢

第1位：景色が最高！：東郷池が一望できるし、地元の祭りの水郷祭の花火見物では特等席

第2位：お風呂は温泉：通所と老健施設は、東郷温泉！

第3位：県内初の老健施設長は作業療法士

第4位：2階のリハ室は、夏は地獄：屋上が高温になり、西陽も注ぐので暑い、暑い



第1位 (この絶景が伝わらず残念)



第4位 (2階リハビリ室)

日々想うこと

デイサービスつむぎ 長田

『時間は有限で待ってくれない』これは私が日々の利用者様との関わりのから学んだことの1つで日々想っていることである。私がこのように想う理由は利用者様の「やりたいこと」を聴いていたのに実現する事ができなかったことを何度も経験したからだ。「妻と釣りにいきたい」「菊をもう一度育てたい」「孫を抱きかかえてあげたい」など利用者様の希望を聴いていた。しかし実現することができず、その度に「何も力になる事ができなかった」「もっと早く取り組めばよかった」と後悔した。後悔したのと同時に利用者様の「やりたいこと」をできる時になるべく早く取り組んでいきたいと強く想うようになった。それは、時間は待ってくれないからだ。このように想い利用者様と関わると1人で関わるより他職種と連携しチームで関わる方が円滑でより良い支援ができることも学ぶ事ができた。

また『時間は有限で待ってくれない』これは自分自身のことでも言える。3年目からはデイサービスのリーダーに指名され、リーダーとして組織と利用者様にどのように貢献できるか考えるようになった。そして、1年目に比べると組織マネジメントや外部への連絡、会議など任されることも増えた。利用者様のことだけでなく協働する職員のことを考える時間も少なくとも1年目よりは増えた。リーダーになり1年が経ち今振り返ると業務に追われ、気がついたら1日が終わっているという日もあった。しかし、「自分は何がしたいのか」「どうなりたいのか」を考えると私は「利用者様に貢献したい。将来的には地元の地域に作業療法士として貢献したい。」と想っている。そのためには時間を有効に使い、今何をやる必要があるか考えて行動していかなければならないと感じている。なぜなら時間は有限だからである。

幸いなことに今の時代インターネットを通じた勉強会も普及しておりどこでも勉強できる。また、利用者様のためにと一緒に支援して下さる職場の方々に囲まれている。

今後、2年後、5年後の将来なりたい自分に向けて、限られた時間の中で何をすべきか考え、今日の前の利用者様に貢献できるよう行動していきたい。



編集後記

毎日、暑い日が続いており、熱中症にはくれぐれも注意が必要です。水分補給、睡眠、バランスの良い食事など、ちょっとしたことですが、普段以上に気を配って、体調を崩さないようにしましょう。